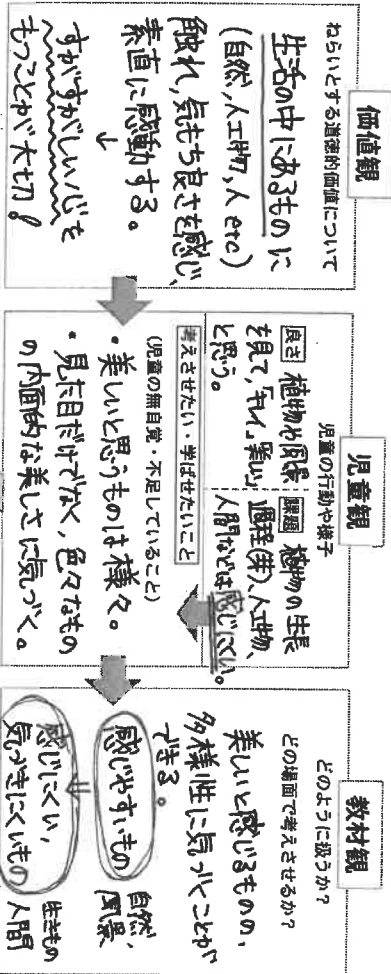


教材分析シート

令和 年 月 日 () 校時
年 組 男子 名、女子 名、計 名

主題名	すがすがしいこころ	内容項目	D:感動, 自然の心
教材名	うつくしいもの、うつくしいこころ	授業者	大槻 結子

1. 指導観



本時のねらい
美しいと感じるものは、生活の中にも様々にあることを理解し、
身近なものに感動する心を大切にしようとする心育を養う。
(判断力・心育・実践意欲・態度)

2. 教材分析 (道徳的価値の理解を視点に)

価値理解	人間理解	他者理解
ねらいとする道徳的価値が大切だと 理解する	道徳的価値は大切であるが、 表現は難しいことを理解する	多様な感じ方、考え方があつてこそ 理解する
身のまわりには、美しいと 感じるものがある。 見ると(見つけると) 心がすがすがしくなる。	見た目(外見)の美しさは 目が行きやすい。 内的な美しさには、 気づきにくい。	どんなものを美しいと 感じるのかは、人によつて ちがふ。 (何をどう感じるのか？)
・はじめは「自然、風景」 の写真と提示。 その後、人工物や人間も あわせて、それを美しいと 感じるのか？ 見ると、どんな気持ちになるか？	美しいと感じるものを、 お互いに話合おう。 (グループ、全体発表)	身のまわりの「美しいもの」 には、どんなものがあるのか？ (理由も) 自分の身のまわりと 結びつける。

3. 授業展開

導入

発問 ・どんなものを見ると、美しいと 感じる？ (うつくしいのキーワードを提示。)	発問の意図 価値への方向づけ。
---	--------------------

展開

発問 (スライドを使って、写真を提示する。)	発問の意図 (価値理解・人間理解・他者理解)
自然、風景 → 人工物、生物、芽 → 人物	① 人、世 形や色など、見た目の 美しさは目がいふもの から提示していく。
これらの写真の、どんなところを 「美しい」と感じる？	・外見だけでは美しいに つながらない写真の、 内面や背景を思い浮か べさせる。

中心発問 (写真の中から...)

・あなたが「美しい」と思うものは、 どれですか？ どうしてそれを選んだの？	発問の意図 (価値理解・人間理解・他者理解) ・美しいと感じるものや感動し 方には、多様性がある ことを知る。
--	---

・美しいものや人を見ると、自分は どんな気持ちになる？	② 美しいものを見ると、 心がすがすがしく なることに気づく。
--------------------------------	---------------------------------------

発問 (自己の生き方について考える・自分の生活を振り返る)

・あなたの身のまわりに、「美しい」と 感じるものは、何かある？	発問の意図 (自己理解) ・身近なものの、人の美し さに目を向ける。
------------------------------------	--

・子ども達の写真を見せる。(一生懸命活動する姿、笑顔。)

4. 評価

様々なものを目を向け、自分が「美しい」と感じるものと
その理由について考えることができたか？ (記述、発言)

教材分析シート

令和 年 月 日 () 校時
年 組 男子 名、女子 名、計 名

主題名	おせわになんてしている人	内容項目	B: 感謝
教材名	はたけの先生	授業者	大橋 裕子

3. 授業展開

導入	【質問】 普段、あなたは どんな人にお世話になっていきますか？	【発問の意図】 本時の価値への方向づけ。
----	------------------------------------	-------------------------

展開	【発問】 川上さんの「いいな」と思うところは、どんなところ？	【発問の意図】(価値理解・人間理解・他者理解) 親切な行為を、みんなのためにしてくれることは、様々なあることに気づく。(西) (他)
----	-----------------------------------	---

価値観
ねらいとする道徳的価値について
家族、学校、地域の
みんなが人々にお世話にな
っていることに気づく。
↓
その人の思い(善意)を
考える。
↓
感謝の気持ち
お互いに認め合うことにつながる

児童観
児童の行動や様子
【発問】
お礼がとらぬ言え。おせわにしている人々がおせわにしている人々か？
【発問】
考えさせたい・手ばせたいこと
(児童の無自覚・不足していること)
お世話をしてくれる人々の
思い、気持ちも考える。(目を向ける)
↓
お礼を、感謝の気持ちももてるように

教材観
どのように扱うか？
どの場面を考えさせるか？
川上さんが
子ども達のためにしてくれて
いる煙のこと。
↓
その思いについて
考えさせる。

本時のねらい
お世話をしてくれる川上さんの思いを考えるを通して、
身近な人々が自分達に寄せる思いに気づき、感謝しようとするバリエーション。
(判断力・心構え・実践意欲・態度)

2. 教材分析 (道徳的価値の理解を視点を)

価値理解 ねらいとする道徳的価値が大切だと 理解する お世話になっている身近な 人の存在に気づく。 どのような思いなのか知る。 感謝の気持ち お礼を生かせる。	人間理解 道徳的価値は大切であるが、 実現は難しいことを理解する ・当たり前と感じていると、 ありがたく思えなくなる。 ・感謝の気持ちも伝えられ ないことがある。(耳が聞こえない)	他者理解 多様な感じ方、考え方があつてを 理解する ・何かをしてもう行為や 感じる気持ちは様々。 ・お世話をする人の思い も様々にある。
① 川上さんか、みんなの ためにしてくれていること。 その思いについて考える。 ② 招待状を作って、 川上さんへ送る。	X	川上さんが、 子ども達のために 色々なことを してくれている(教えてくれる)。

4. 評価

終末
【発問など】
家族や先生だけでなく、高学年の子ども達や、
地域の人も目を向けられるように。
スライド
写真

お世話をする側の人の思いを考えるところができたか。

教材分析シート

令和 年 月 日 () 校時
年 組 男子 名、女子 名、計 名

主題名	外国に親しむ	内容項目	C: 国際理解、国際親善
教材名	ジヨゼくんとおりがみ	授業者	大庭 結子

1. 指導観

価値観

ねらいとする道徳的価値について
日本(他国)も、それぞれの独自の文化・伝統があり、大切にしている。
① 2 年生 身のまわりの他国文化を、はきり区別していない。
身近なものから、他国の文化に気づく。他国の文化に親しみをもち、日本とはちがう良さを知りたく。
② 児童の行動や様子

児童観

児童の行動や様子
① 外国語活動の授業で他国と自国の文化の区別がわからず、授業で他国と自国の文化の区別を教えたい。学ばせたいこと
(児童の無自覚、不足していること)
他国の興味を高めたい。
② 児童の興味を高めたい。
「ジヨゼくん」といいう言葉が、他国の興味を高める。
③ 児童の興味を高める。
「ジヨゼくん」といいう言葉が、他国の興味を高める。

教材観

どのように扱うか？
どの場面を考えさせるか？
「ジヨゼくん」といいう言葉が、他国の興味を高める。
① 児童の興味を高める。
「ジヨゼくん」といいう言葉が、他国の興味を高める。
② 児童の興味を高める。
「ジヨゼくん」といいう言葉が、他国の興味を高める。

本時のねらい
ジヨゼくんとの交流の中で、「ぼく」の気持ちを通して、(自ら) 他国について も、知りたいたいと思う (実践) 志欲を育てる。
(判断力・心情・実生活・態度)

2. 教材分析 (道徳的価値の理解を視点を)

価値理解

ねらいとする道徳的価値が大切だと理解する
① 外国と他国の文化のちがいを知る。気づく。
② 外国と他国の文化のちがいを知る。気づく。
③ 外国と他国の文化のちがいを知る。気づく。

人間理解

道徳的価値は大切であるが、実現は難しいことを理解する
① 外国と他国の文化のちがいを知る。気づく。
② 外国と他国の文化のちがいを知る。気づく。
③ 外国と他国の文化のちがいを知る。気づく。

他者理解

多様な感じ方、考え方があつてことを理解する
① 外国と他国の文化のちがいを知る。気づく。
② 外国と他国の文化のちがいを知る。気づく。
③ 外国と他国の文化のちがいを知る。気づく。

教材ではどの部分？
・ ジヨゼくんは、おりがみ日本の文化(おりがみ)・ おりがみに教えて遊ぶ。
・ ジヨゼくんのことを、ちゃんと知りたくなつた「ぼく」
・ ジヨゼくんが、おりがみが得意なことがわかった。
・ 先生の話→ 知らないことがたくさんある。
・ おりがみ→ ジヨゼくんは知らないはず。

3. 授業展開

導入

① これは何？ おりがみは、どの国のもの？
② ジヨゼくんという国を知ってる？
③ ジヨゼくんという国を知ってる？
④ ジヨゼくんという国を知ってる？
⑤ ジヨゼくんという国を知ってる？

展開

① ジヨゼくんは、何を教えようか、みんなが相談している時、「ぼく」はどんなことを考えていた？
② 「ぼく」は、おりがみについて、何を知りたい？
③ 「ぼく」は、おりがみについて、何を知りたい？
④ 「ぼく」は、おりがみについて、何を知りたい？
⑤ 「ぼく」は、おりがみについて、何を知りたい？

① ジヨゼくんは、何を教えようか、みんなが相談している時、「ぼく」はどんなことを考えていた？
② 「ぼく」は、おりがみについて、何を知りたい？
③ 「ぼく」は、おりがみについて、何を知りたい？
④ 「ぼく」は、おりがみについて、何を知りたい？
⑤ 「ぼく」は、おりがみについて、何を知りたい？

① ジヨゼくんは、何を教えようか、みんなが相談している時、「ぼく」はどんなことを考えていた？
② 「ぼく」は、おりがみについて、何を知りたい？
③ 「ぼく」は、おりがみについて、何を知りたい？
④ 「ぼく」は、おりがみについて、何を知りたい？
⑤ 「ぼく」は、おりがみについて、何を知りたい？

① ジヨゼくんは、何を教えようか、みんなが相談している時、「ぼく」はどんなことを考えていた？
② 「ぼく」は、おりがみについて、何を知りたい？
③ 「ぼく」は、おりがみについて、何を知りたい？
④ 「ぼく」は、おりがみについて、何を知りたい？
⑤ 「ぼく」は、おりがみについて、何を知りたい？

4. 評価

「ぼく」の気持ちを通して、他国に興味、関心をもち、自ら知りたくなつた。

ALTとの交流体験。

令和 年 月 日 () 校時 名

主 題 名	親切にするど…(やさしくするど…)	内 容 項 目	B: 親切、思いやり
教 材 名	はしのうえのおおかみ	授 業 者	大橋 結子

價值觀

思ひわり
相手が気まぢや立派
を自分におきかえて
推しはかり、相手に
とて良かれと思う
気まぢを相手に向ける。

家族、学校の人、
身近な人との関わりで”
相手の気持ちに気がつく”
世のこころを考へて、やさしく接する。

児童の行動や様子

自主 良いことをしようとする
自分で決める
自分でやること
を優先する。

課題 自分で決めたこと
を優先する。

考えさせたい・学ばせたいこと

(児童の無自覚・不足していること)

相手にやらせようとする、
考えを行動化する。

自分まで良い気持ち
(気持ちいい、etc)

どのように扱うか？

どの場面で考えさせるか？

おおかたの^①親切さを考える。

① 親切にされた時。

② 他人の重荷物に親切さにした時。

↓

親切な行為の良さ

おほかたの気もちを考へることを通して、親切にする良さに
気が、相手のことを思いやり優しくしようと思ふ心情を育てる。

2. 教材分析(道德的価値の理解を視点に)

价值理解

ねらいとする道徳的価値が大切だと理解する

親切にする(たねと)、
自分も良い気になる。

うん、いい。よかった
またやりたい。erc

人間理解

道徳的価値は大切であるが、
実現は難しいことを理解する

自分の好きなように
できる。(自分勝手)

楽しい, 面白い
天才, 天才...

他者理解

多様な感じ方、考え方があつたことを理解する

やさしくしたり、さげたり
する時の感じ方は、
様々にある。

- ・ くさか おおかた に
道をゆずる場面。
- ・ おおかた が「うざ」に
道をゆずる場面。

他の動詞には
道をゆずらす、
いざ、という場面。

おおかた の気持ち
通して考える。
ゆずり、せらう
ゆずる

人 物

疑問

だれかに親せきにしてもらふ、たことある？
（どんな長えちにのつたる）

疑問の意図

生者の中より親切な行為を思ひ出させる。
（価値あり）

発問 ④
「うざせ」やたぬき達を追いかえしている時、
おおかみはどんな気持ち？

自分の好きなようにして
いる時の気持ち

役割演技をいれろ

中心疑問

くまのうしろをえながばら、
おおかやは、どのようなことを
考えていた？

疑問の意図 (価値理解・人間理解 (他者理解))

親切にされた時の気持ち
を考える。

・ 来の日、つぎに道をゆき、におおかけは、
 どうな屋もち？ 静江川にじし時の屋もち。

追 中ずらなけに時も、おおかけは良い気合だけと、ちがいはあるの？ (他)

親江にすゑ
 ことの良さ

時間（自己の生き方について考える・自分の生活を振り返る） これまでに関心にした（やった）ことはある？ その時、どんな気持ちになった？	時間の意識（自己理解） 自分がいた（やった）ことを 思い出し、親切の良さに ついて考える。
---	---

日當中で、児童が当たり前に感じそうな親切な行動を紹介する。
(思いやりの行動)

来 家

おほかたの気もちを考へることを通して、親切の良さについて自分事として考へてゐたか。